



株式会社リソー教育

2022年2月期決算説明会

2022年4月14日

イベント概要

[企業名]	株式会社リソー教育
[企業 ID]	4714
[イベント言語]	JPN
[イベント種類]	決算説明会
[イベント名]	2022 年 2 月期決算説明会
[決算期]	2021 年度 通期
[日程]	2022 年 4 月 14 日
[ページ数]	26
[時間]	15:30 – 16:03 (合計：33 分、登壇：20 分、質疑応答：13 分)
[開催場所]	インターネット配信
[会場面積]	
[出席人数]	
[登壇者]	2 名 代表取締役社長 天坊 真彦 (以下、天坊) 取締役副社長 (CFO) 久米 正明 (以下、久米)

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptasia.com

登壇

天坊：皆様、こんにちは。リソー教育の天坊です。よろしくお願いいたします。

久米：リソー教育の久米です。よろしくお願いいたします。

天坊：まず、今年1月15日に前社長である平野が逝去し、私が代表取締役社長に就任いたしました。皆様には、平野の生前のご厚誼に深く感謝申し上げます。

また、今後の方針につきましては、引き続き当社、倫理憲章の第1にある通り、すべては子どもたちの未来のために、本物の教育を届けるべく、真摯に取り組んでまいります。何とぞ、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

それでは、定刻になりましたので、2022年2月期決算説明会を開始いたします。今回も感染防止策の一環として、オンラインでの決算説明会開催とさせていただきました。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほど、何とぞよろしくお願いいたします。

久米：本日の予定としましては、まず資料をもとに、2022年2月期の実績と中期経営計画について、実績と見通しが好調な背景について、配当について、今後の展望についてご説明した後、Q&A機能にてお送りいただきましたご質問に回答いたします。説明中でもQ&Aよりご質問をお送りいただけますので、よろしくお願いいたします。

では、まず当期2022年2月期の実績について、社長の天坊よりご説明いたします。

天坊社長、よろしくお願いいたします。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



(1) 2022年2月期実績

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		前期比		前期比		前期比		前期比
2020年2月期	26,704	+9.0%	2,716	+7.4%	2,479	+8.2%	1,953	+23.9%
2021年2月期	25,201	△5.6%	1,010	△62.8%	1,192	△56.6%	555	△71.6%
2022年2月期	30,008	+19.1%	3,030	+199.8%	3,048	+155.7%	2,431	+337.9%

天坊：2022年2月期の実績についてご説明いたします。

売上高は、前期19.1%増の300億800万円、営業利益は前期199.8%増の30億3,000万円、経常利益は前期比155.7%増の30億4,800万円、当期純利益は前期337.9%増の24億3,100万円となりました。コロナ禍前の2020年2月期と比較しましても増加しており、売上、利益ともに過去最高となりました。

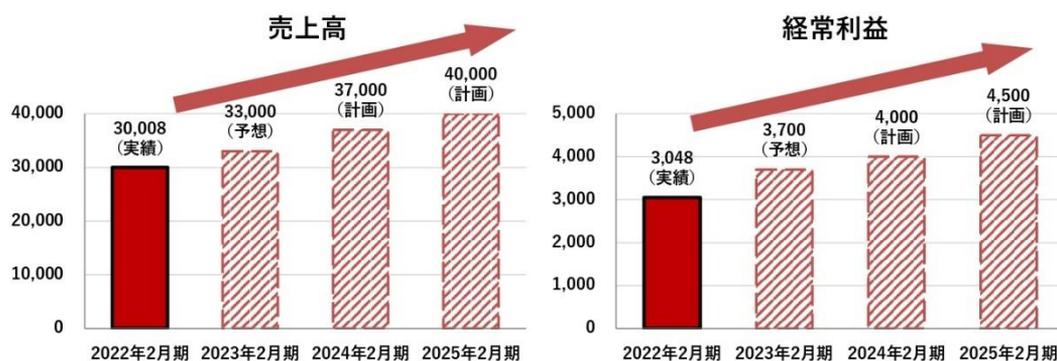
サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

(2) 中期経営計画

(単位：百万円)

	2022年2月期 (実績)	2023年2月期 (予想)	2024年2月期 (計画)	2025年2月期 (計画)
売上高	30,008	33,000	37,000	40,000
営業利益	3,030	3,610	4,010	4,510
経常利益	3,048	3,700	4,000	4,500
当期純利益	2,431	2,500	2,700	3,000



次に、中期経営計画についてですが、2023年2月期を初年度とした3カ年計画を1月に発表しております。

その内容ですが、2023年2月期は売上高330億円、経常利益37億円、当期純利益25億円の予想、2024年2月期は売上高370億円、経常利益40億円、当期純利益27億円の計画、2025年2月期は売上高400億円、経常利益45億円、当期純利益30億円の計画です。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

(3) 実績・見通しが好調な背景

各社で生徒数が順調に推移

	2022年2月期生徒数		
		2021年2月比	2020年2月比
 リソ教育グループ	27,327人	+4.1%	+6.5%

他社に類をみない当社独自の
新型コロナウイルス感染防止策

新型コロナウイルスワクチンの
職域接種の実施

→より安心して対面授業を
受けられる環境整備



 株式会社リソ教育「すべては子どもたちの未来のために」

5

実績および見通しが好調な要因ですが、生徒数が順調に増加していることが主因と考えております。グループ全体で前年同月比4.1%増の2万7,327人、2020年2月比でも6.5%増加いたしました。

生徒数が好調な背景といたしましては、コロナ対策を万全に講じたことが大きな要因となっていると考えます。当社独自の新型コロナウイルス感染防止策を講じた上で、各事業で積極的に新校展開を行ったこと、さらに新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施して、安全に対面授業を受けられる環境の整備を行ったことで安心感を得られたことだと考えます。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

 **SCRIPTS**
Asia's Meetings, Globally

学習塾事業

TOMAS

【2022年2月期】

 TOMAS (新校4校、拡大4校)	88校	学習塾 93校
 MEDIC TOMAS (新校2校)	4校	
 SPEC. TOMAS (—)	1校	英会話 10校
 INTER TOMAS (新校1校)	10校	



【2023年2月期】

TOMAS 2022年3月

二俣川校・浜田山校・尾山台校 **開校**

川口校 **拡大リニューアル予定**

		2021年2月比	2020年2月比
2022年2月末生徒数	15,263人	+4.0%	+6.1%

 **株式会社リソー教育** 「すべては子どもたちの未来のために」

6

それでは、リソー教育グループ各社の現状を個別にご説明いたします。

まず、学習塾事業の TOMAS ですが、2022年2月期には新規開校を4校、拡大リニューアルを4校、メディック TOMAS の新規開校を2校、インター TOMAS の新規開校を1校実施しており、2022年2月末時点で学習塾が93校、英会話スクールが10校になりました。

学習塾の生徒数は、前年同月比4.0%増の1万5,263人、コロナ禍前の2020年2月と比較しても6.1%増加しております。

また、新しい期である今期2023年2月期には、3月に TOMAS 二俣川校、浜田山校、尾山台校を新規開校し、川口校を拡大リニューアルしており、その他、順次開校する予定です。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

 **SCRIPTS**
Asia's Meetings, Globally

6

【2022年2月期】

名門会 (新校2校、拡大1校) **35校**
TOMEIKAI (新校2校、拡大2校) **12校**



【2023年2月期】

名門会 2022年4月 三宮駅前校 **拡大リニューアル予定**
MEDIC 名門会 2022年3月 大阪本部校 **開校**
 2022年4月 神戸校 **開校予定**

		2021年2月比	2020年2月比
2022年2月末生徒数	3,951人	+4.2%	+4.0%

続いて、家庭教師派遣教育事業の名門会ですが、新規開校2校、拡大リニューアルを1校、TOMEIKAIの新規開校を2校、拡大リニューアルを2校実施しており、2022年2月末時点で、名門会が35校、TOMEIKAIが12校になりました。

生徒数は、前年同月比4.2%増の3,951人、2020年2月比でも4.0%増加しております。

名門会でも、新しい期の今期2023年2月期では今月、名門会三宮駅前校を拡大リニューアルいたします。そして、家庭教師センター随一の医学部合格実績を誇る名門会が、浪人生のみを対象とした完全1対1個別指導の医学部受験専門予備校MEDIC名門会を開始いたしました。



完全1対1個別指導の医学部受験専門予備校

名門会 全国の難関国公立大医学部に
高い合格実績



MEDIC 名門会 強固な教務サポート体制で
医師を志す受験生を
全面的に・徹底的に
バックアップ

2022年3月 大阪本部校開校
2022年4月 神戸校開校予定

「鳥瞰カリキュラム」と「週間スケジュール」で四者共有



株式会社リソ-教育 「すべては子どもたちの未来のために」

8

強固な業務サポート体制で医師を志す受験生を全面的に、徹底的にバックアップするもので、3月に大阪本部校を開校いたしました。また、今月名門会三宮校と同じ場所に神戸校を開校いたします。今後3年間で10校以上展開していく計画です。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



幼児教育事業



【2022年2月期】

伸芽会	(新校1校)	24校
伸芽'Sクラブ託児	(新校1校)	7校
伸芽'Sクラブ学童	(新校2校)	17校



【2023年2月期】

伸芽'Sクラブ学童	【コナミスポーツ 伸芽'Sアカデミー】
2022年4月	品川校 開校
伸芽'Sクラブ託児	
2022年7月	勝どき校 開校予定

		2021年2月比	2020年2月比
2022年2月末生徒数	4,022人	+0.7%	+13.1%

株式会社リソ-教育 「すべては子どもたちの未来のために」

9

続きまして、幼児教育事業の伸芽会ですが、伸芽会で新規開校1校、伸芽'Sクラブ託児で新規開校1校、伸芽'Sクラブ学童で新規開校2校を実施しており、2022年2月末段階で、伸芽会が24校、伸芽'Sクラブ託児が7校、伸芽'Sクラブ学童が17校になりました。

生徒数は、前年同月比0.7%増の4,022人、2020年2月比では13.1%増加しております。

2023年2月期では、今月、コナミスポーツと共同で展開する新ブランドの第1号、コナミスポーツ伸芽'Sアカデミー品川校が開校、今年7月に伸芽'Sクラブ託児、勝どき校を新規開校予定です。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



9

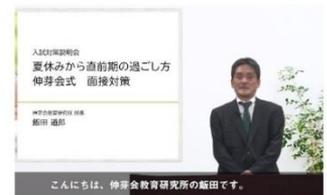
小学校・幼稚園受験

- ・ 小学校・幼稚園受験（10月・11月）
- ・ 2022年度も慶應幼稚舎や早稲田実業などの名門校で合格者が前年比9.0%増の**高い合格実績**



対面授業・オンライン対応

- ・ 教師のマスク、フェイスシールド着用（生徒もマスク着用）
- ・ 生徒同士の間隔を1～2mあけて授業
（1クラスの人数を減らしての授業実施）
- ・ 定期的な換気と備品・教具類の消毒を徹底
- ・ 講演動画を会員専用ページで配信
- ・ 家庭用教材＋映像解説をセットにした新教材

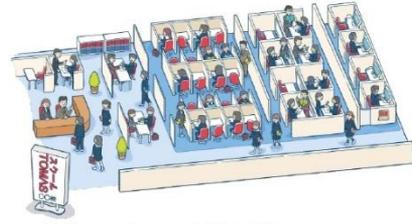


伸芽会では、受験時期が10月、11月となっており、TOMASや名門会とは季節変動の時期が異なります。2022年度も慶應幼稚舎、早稲田実業初等部などの名門校への合格者数が昨年比で9.0%増加しており、合格された方々からたくさんの喜びの声をいただいております。

また、伸芽会でもTOMAS同様、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行っております。講師には、マスクとフェイスシールドを着用させ、1クラス当たりの生徒数を減らし、生徒同士の間隔を空けて対面授業を行っております。受験対策講座や入試分析報告会などの講演動画を会員向けに配信するなど、オンラインでの対応も大変ご好評をいただいております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



- ・ T O M A S のノウハウでの学校内完全 1 対 1 個別指導
- ・ いつでも質問できる自習システム
- ・ インターネット教材サポート型個別指導・ AI教材型個別指導
- ・ 導入契約校数 107校 (2022年 2 月末現在)

学校内でも
オンラインでも

- 生徒一人ひとりの個人差に合わせ学びをサポート
= 学校の進学実績サポート
- 学校の先生の過重労働問題も解消

続きまして、学校内個別指導授業のスクール TOMAS ですが、学校内完全 1 対 1 個別指導、いつでも質問できる自習システムといった従来のサービスに加え、オンライン型個別指導、AI 教材型個別指導という新サービスを展開した結果、全国の私立中高からの問い合わせが増加して、2022 年 2 月末時点の導入契約校数が 107 校となりました。

また、スクール TOMAS は、学校の進学実績サポートだけでなく、教諭たちの長時間労働問題を解決する一つ的手段として評価されておりまして、今後さらに問い合わせが増えるだろうと期待しております。さらに、既に導入している学校の導入学年が年々増えることから、来期以降の増収を見込んでおります。

続きまして、2022 年 2 月期の配当について、副社長の久米よりご説明申し上げます。

久米副社長、お願いいたします。

(4) 株主還元策

- ・ 株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つ
- ・ 2022年2月期通期業績予想の上方修正・経営環境を勘案し増配発表

2021年2月期 配当実績	2022年2月期配当 (2022年1月7日 再上方修正)	2023年2月期 配当予想
1株あたり9.5円	1株あたり 16円	1株あたり 16円

久米：当社は、株主還元を経営の最重要課題の一つとして、従来からこの方針で継続しております。第1四半期と第2四半期に通期業績予想を上方修正したことと、今後の経営環境を勘案し、今年1月に2022年2月期の配当予想を当初発表しておりました12円から4円上げまして16円と再上方修正をしております。

また、今期2023年2月期の配当予想につきましては、決算と同時に、既に発表をしておりますが、1株あたり16円の配当を予定しております。

引き続き、株主の皆様への還元力強化と企業価値向上に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

☑2020年9月より資本業務提携

☑2021年11月の第三者割当により
当社の株式を20.66%保有 → 筆頭株主へ

☑都心の主要エリア（駅前一等地）に豊富な物件を所有
⇒ 他社より有利な立地での教室展開
⇒ 当社の成長拡大へ



天坊：次に、今後の展望として異業種との業務提携についてご説明いたします。

まず、ヒューリック株式会社との資本業務提携の強化についてご説明いたします。

2020年よりヒューリックと資本業務提携を結んでおりましたが、2021年11月の第三者割当により、ヒューリックの当社株式保有割合が20.66%となり、ヒューリックが当社の筆頭株主となりました。

提携関係がさらに強化され、ヒューリックが豊富に所有している都心主要エリアの駅前一等地の物件を優先的に紹介していただけるということになりました。これによって、同業他社より有利な立地での教室展開が可能になり、当社の成長拡大につながることを期待しております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

伸芽'Sアカデミー 学童 × コナミスポーツクラブ

コナミスポーツ 伸芽'Sアカデミー

対象 小1
小2 小3



運動は得意だけど勉強もちゃんとさせたい



勉強だけでなくスポーツもできる子になってほしい

希望をかなえる



ワンストップ型学童

コナミスポーツ 伸芽'Sアカデミー



学習指導



習いごと



受験指導



運動

株式会社リソ-教育「すべては子どもたちの未来のために」

15

次に、伸芽会とコナミスポーツ株式会社との業務提携ですが、本提携では新ブランド、コナミスポーツ 伸芽'S アカデミーを展開いたします。勉強とスポーツの両方ができるという親御さんの希望をかなえるワンストップ型学童の新ブランドで、先ほど少しお話いたしました。つい先日、4月1日に第1号校舎として、品川校をコナミスポーツ本店に開校いたしました。

コナミスポーツ本店はキッズ会員がとても多く、これを基盤にコナミスポーツ 伸芽'S アカデミーをコナミスポーツへ展開することで、生徒数増、売上増への寄与を期待しております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

教育特化ビル 『  こどもでぱーと 』
Kodomo Depart

**東京都、神奈川県などの主要駅へ2022年を目途に第1弾を開業
 2029年までに20棟まで広げる構想**



加えて、ヒューリック、コナミスポーツ、当社の3社で業務提携し、教育特化ビル「こどもでぱーと」を開発いたします。

「こどもでぱーと」というのは、子ども向けのさまざまな子育て、教育機能を集積させ、子どもたちの多様な知的好奇心を育み、学びや体験が積み上がる場としてヒューリックが中規模ビルの開発、もしくは既存物件の改修を行います。

当社は「こどもでぱーと」において、仕事と受験の両立を望むワーキングマザーを支援する伸芽'Sクラブ託児で1歳からお子様をお預かりし、名門小学校、幼稚園受験のパイオニアである伸芽会、小学校低学年で中学受験に向けた学習習慣を身につける伸芽'Sクラブ学童、そして完全1対1の進学個別指導塾のTOMAS、マンツーマン英会話インターTOMASなど、当社のブランドをそれぞれ展開いたします。

また、同じビル内にはコナミスポーツの運動サービスや、こどもクリニック、カフェなど、さまざまな子ども向けサービステナントが入ることで、保護者の方々の負担が軽減されて、より子どもたちが通いやすい環境の提供が可能となり、ライフタイムバリューが高まることで、当社の囲い込み戦略がスムーズに進められると期待しています。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

「こどもでぱーと」シリーズの展開

 ヒューリック株式会社 開発の複合施設

“子ども”の“子ども”による“子ども”のための新たな成長拠点
「MITAKE Link Park（仮称）」へ展開

 伸芽'Sクラブ託児  伸芽会  伸芽'Sクラブ学童 の入居

「創造文化教育施設」の運営 ● Library & Study スペース

● Art & Event スペース



 株式会社リゾー教育「すべては子どもたちの未来のために」

17

この「こどもでぱーと」につきましては、先日開示にて発表させていただきましたが、渋谷区が実施する都市再生ステップアッププロジェクトの事業予定者として、ヒューリックが選定された開発予定建物「MITAKE Link Park」、これは仮称ですが、その中においても「こどもでぱーと」を展開いたします。

こちらでは、伸芽'Sクラブ託児、伸芽会、伸芽'Sクラブ学童が入居する他、子どもたちが学び、考える活動を誘発する空間およびアートを中心に、創作、表現、交流の活動を誘発する空間双方を有する創造文化教育施設の運営を行います。

「MITAKE Link Park」の竣工予定は2026年ですが、同時に新築開発もしくは既存物件の改修による「こどもでぱーと」の展開を進め、2029年までに首都圏で20棟まで増やす方針です。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com





KIDS SMILE HOLDINGS との業務提携

キッズスマイル ホールディングス

☑2015年2月より伸芽会とKids Smile Projectで業務提携
オリジナル教育プログラム
「KID'S PREP. PROGRAM」を共同開発

☑2022年3月より親会社同士でも業務提携
伸芽会 ⇄ Kids Smile Projectで役員を相互派遣し
さらなる関係強化へ

⇒コンテンツ力、ブランド力、集客力の強化を図り
囲い込み戦略を推進



 株式会社リソ教育「すべては子どもたちの未来のために」

18

さらに、2015年より伸芽会とKids Smile Projectが業務提携し、日本初の認可保育園向けオリジナル教育プログラム「KID'S PREP. PROGRAM」を共同開発して、Kids Smile Projectの認可保育園へ導入しておりますが、今回は伸芽会の親会社である当社、そしてKids Smile Projectの親会社であるKids Smile Holdingsを含め、4社で包括的に提携関係を行うことで、より関係を強化いたします。

具体的には、伸芽会とKids Smile Projectへ相互に役員を派遣して、オリジナル教育プログラムと、本業務提携に構築する事業スキームを全国にある保育園や認定こども園等へ展開いたします。また、優秀な保育者の確保を目的とした採用システム、研修制度の確立によって優秀な人材の確保を行い、コンテンツ力、ブランド力、集客力の強化を図り、今後の成長戦略の基盤を築いてまいります。

加えて、Kids Smile Projectの会員約4,000名と全国の保育園、認定こども園に通われる会員で、小学校受験および中学校受験を希望する顧客層を伸芽会、TOMAS、名門会等へ紹介することで、当社グループの囲い込み戦略を全国規模でさらに推し進めてまいります。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



- ・ コロナ禍で学校へのICT教育インフラ整備が急務



- ・ 大手通信会社KDDI株式会社のグループ会社
KDDI まとめてオフィスが学校へインターネット環境や
タブレットの手配などICTのインフラ整備（ハード）

- ・  **スクール TOMAS** がハードを活かして学習支援（ソフト）

- ・ 導入校の相互紹介・新規開拓

続きまして、スクール TOMAS と KDDI まとめてオフィス社との業務提携についてご説明いたします。

今般のコロナ禍をきっかけにして、学校における ICT 教育についてのインフラ整備の必要性が高まっています。KDDI まとめてオフィス社がインターネット環境やタブレットの手配など、ハード面を学校に提供し、スクール TOMAS がそのハードを活用して学習支援を行うということです。2 社で公教育の ICT 教育のインフラ整備を担っていこうという業務提携になります。

KDDI まとめてオフィス社のサービスを導入する学校にスクール TOMAS のサービスを、またスクール TOMAS を導入する学校には KDDI まとめてオフィス社のサービスを紹介するという相互紹介だけでなく、学校の新規開拓も行っていきます。

現在、この提携によって導入契約数が、第 3 四半期末の 89 校から期末には 107 校と伸びておりまして、今後も加速度的に進むと考えております。

最後になりますが、受験シーズンも無事に終わり、TOMAS では今年も筑波大学附属駒場中学校や男女御三家中学、大学では東京大学理科三類など、難関校への合格者を輩出することができました。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

新型コロナウイルスの流行についても、まだまだ予断を許さない状況が続いています。当社は引き続き、十分に感染防止対策を施した上で、対面の指導にこだわります。オンラインも選択できるようにしている塾もありますけれども、オンラインでは対面で得られる情報量をなかなか補うことができません。

お互いの顔を見て、どこでつまづいているのかを把握して、苦手箇所を克服したり、コミュニケーションを取ることによってモチベーションを維持したり、内容を深く掘り下げた指導といったものは、対面でしかできません。熱量、空気感といったものは、オンラインでは現状は伝えられないと考えております。当社は、今後も子どもたちの明るい未来のために、対面指導を貫いてまいります。

ここまでご清聴いただき、ありがとうございました。

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com



質疑応答

久米 [M]：それでは、ここから質疑応答の時間とさせていただきます。

天坊 [A]：早速、質問をお受けいたしました。

御社は中学受験に強いイメージがありますが、大学受験の合格実績広告も目にします。小学生、中学生、高校生の比率を教えてください。そして、中学生、高校生のうち、小学生、中学生の持ち上がりの比率はどのくらいでしょうか。小学校、中学校を卒業した生徒を中学、高校で引き続き受講してもらうために、どのような工夫をされていますか。駿台様との提携に関しては、どのような状況でしょうか。

まず、小学生、中学生、高校生の比率は、基本的に小学生中学受験と高校生大学受験が主に多いという状況です。だいたい比率でいうと小学生 4、中学生 2、高校生 4。どちらかという、小学生の方が多いという状況だと思います。

そして、持ち上がりの比率ですが、ずっと続けているという生徒もちろんいらっしゃいますし、しばらくして戻ってくる生徒さんもいらっしゃいます。比率はだいたい、6割から7割ぐらいは持ち上がっていくのではないかと思います。

そのための工夫は、当社は個別指導ですので、その子に合った指導が常にずっとできること。受験対策だけでなく、例えば中高一貫の大学校に行ったらその学校の対策ができるということがございますので、基本的には持ち上がるのを前提ということで、弊社の社員も講師も全員そのように考えています。ですので、まずはそういう空気感が醸成されていることだと思います。

ですから、生徒さんも当たり前のように持ち上がっていくというのが、工夫といえば工夫だと思います。そういう意識を持って指導していることだと思います。受験では終わりではないということでございます。

駿台様との提携、こちらは副社長よろしいでしょうか。

久米 [A]：駿台さんとの提携に関してどんな状況ですかという質問ですが、現在、駿台さんとは、いろいろな形で提携しています。一つは、スペック TOMAS という新しい形態の難関中学校に特化した塾を自由が丘でやっていることと、駿台さんの模試に TOMAS や名門会が参加しています。あと、前回の IR でもお話ししましたが、講師の派遣です。駿台さんは東大の合格実績が高く、非常

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

に優秀な卒業生がいっぱいいますので、当社の講師としてご紹介いただいているということです。

このように、さまざまな形で提携が進んでおりまして、実績も出ております。駿台様にもその都度いろいろな報告をしていますので、これから医学部受験についても、様々な協力体制ができています。ですので、進化して進んでいるところです。

以上です。

天坊 [A]：続きまして、中学受験、幼児教育は専門性の高いスタッフを雇用するのが大変だと思いますが、どのように採用、育成されていますか。

中学受験に関しては、中学受験専門の講師をどう育成するかということですが、いろいろな試みを行っておりますけれども、新卒を採用するようになったのも大きいかと思います。新卒で社員の講師を採用して、1から研修して育て上げていくことで、かなり戦力になっていきます。今年で2年経ちましたが、戦力になってきております。

幼児教育については、先ほどの Kids Smile さんとの提携を一つのポイントにしたいと考えております。Kids さんは育成部門を持っていらっしゃいますので、今までなかった部分で幼児教育の方にも新しい講師を増やしていきたいと考えています。

あと、さっきの駿台さんとの提携も、中学受験にはもちろん、講師採用に寄与しているということです。

久米 [A]：専門性が高いという意味では、幼児教育の伸芽会にはもともと 60 年の実績があって、その伸芽会の先生が、徒弟制度じゃないですけども、申し送りで先輩の先生が後輩の先生を教えるという文化があります。それで、伸芽会ブランドというのが出来上がっているわけです。

伸芽会の赤本も、ずっと申し送りできています。そういう積み重ねが、伸芽会の非常に強いところなんです。伸芽会の赤本というのは、実は幼児教育の他の教室、当社以外の教室も使用しているもので、そういう知識や知見の積み重ねが、社員というかスタッフに染み込んでいるので、差別化ができていていると考えています。

天坊 [A]：以上、ご回答申し上げました。

続きまして、生徒数増加の要因として、コロナ対策以外の要因が何かありますでしょうかというご質問です。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



コロナ対策は一つの要因でしかないと思っていまして、生徒数増の要因はやはり普段の地道な活動しかないと思っています。どうしても塾というのは、口コミが全てというところがございます。広告宣伝をいっぱい打ったとしても、評判の悪いところには一切反応がないという部分がございますので、あくまでも一つ一つの校舎の評判、これが問い合わせになっていくと思います。ですので、そういったことを地道に、そういうサービスの提供をし続けることが一番のポイントと思っています。

あとは校舎の増加、それから、やはり提携で知名度も上がってきている部分もあるとは思っています。

天坊 [Q]：続いて、資本提携が KDDI や Kids Smile などと積極的に提供されていて、今後の展開が楽しみです。1月に中期経営計画を発表されましたが、これら提携を加味されていますでしょうかという質問です。

久米 [A]：基本的にはされてません。提携はプラスアルファで考えていて、我々も楽しみにしています。中計に提携効果については入っていないということです。実績やこの提携によって計画数字の変更が出てきましたら、また開示したいと思います。

以上です。

天坊 [Q]：「こどもでぱーと」について発表がありましたが、竣工が 2026 年となっています。今年第一棟をとという説明だったかと思いますが、時期がずれ込んだと考えてよいでしょうかというご質問です。

久米 [A]：渋谷の件は、予定通りです。オリンピック延期の関係で入札結果が少し遅れたという事情があるのですが、それは計画自体が遅れたということではなくて、2026 年の渋谷の再開発については予定通りということです。

それから、今年第一棟という説明については、この他にも場所を探しておりまして、候補地も何カ所かあって、今年の第一棟展開はまだ諦めていないので、一応作る予定にしています。また、決まり次第、発表したいと思います。

天坊 [Q]：渋谷が第一棟ということではないということですね。

久米 [A]：はい。

天坊 [A]：これは物件のご縁とか、そういったものもどうしてもあると思います。

では、ここで最後のご質問です。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



総会議案に2名取締役が選任され、うち1名にヒューリック会長を選任されていますが、今後ヒューリックの保有割合が増える、当社を子会社化するという事はありますか。

久米 [A]：これについては、私がここをまずお答えして、それから社長からお答えいただきます。

これは、わかりません。ヒューリックさんがいろいろ考えるということだと思うのですが、我々としては、ヒューリックさんとの業務提携については、先ほど冒頭社長から説明しましたように、店舗開発や「こどもでぱーと」、異業種との連携、それからヒューリックの、人の人生に関わっていくというコンセプトを我々も同じくしているので、共存共栄していくということだと思います。

教育事業については、我々がメインで当然やっていくということで、ヒューリックさんからサポートをしていただけると、私はそう考えていまして、当社としても社長もそう考えていると思います。

保有割合については、まだ我々はヒューリックさんから聞いておりませんが、とりあえず今、持分法適用会社でご承知のように、我々の上がった経常利益はとりあえずヒューリックさんの売上にも貢献しているわけですね。だから、そういう意味では、うまく関係ができていくということだと思います。

子会社化することについて、将来のことは言えませんし、決まったらヒューリックさんが発表されると思いますが、今のところそういう話は聞いておりません。

天坊 [A]：そうですね。副社長がおっしゃった通りだと思います。ただ、何年か前のことを考えれば、もう明らかに高い次元で事業ができていくことになってくると思いますので、より良い資本業務提携関係になっていくと思います。

久米 [A]：もう一つ言うと、駿台さんも株主なので、我々は株主さんといろいろ連携しながらやっていくという戦略です。

天坊 [M]：では、これで質問の回答を終了させていただきます。

それでは、これで、2022年2月期決算説明会を閉会させていただきます。本日はどうもありがとうございました。

久米 [M]：ありがとうございました。

[了]

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



脚注

1. 音声不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載
2. 会話は[Q]は質問、[A]は回答、[M]はそのどちらでもない場合を示す

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用をしてはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

